

# 五色塚古墳ガイダンス施設 展示概要

## ○ガイダンス施設設置コンセプト

神戸が誇る歴史遺産である史跡五色塚(千壺)古墳 小壺古墳を確実に未来へ継承し、その価値を広く伝え、地域づくりに寄与する。

### ○史跡五色塚(千壺)古墳 小壺古墳整備基本計画(令和2年3月31日)

- 整備の基本方針
- ・本質的価値の保存に関する整備
  - ・史跡の価値を顕在化する整備
  - ・歴史文化資産を活かした地域づくりに貢献する整備
  - ・周辺の歴史文化遺産を活用する整備

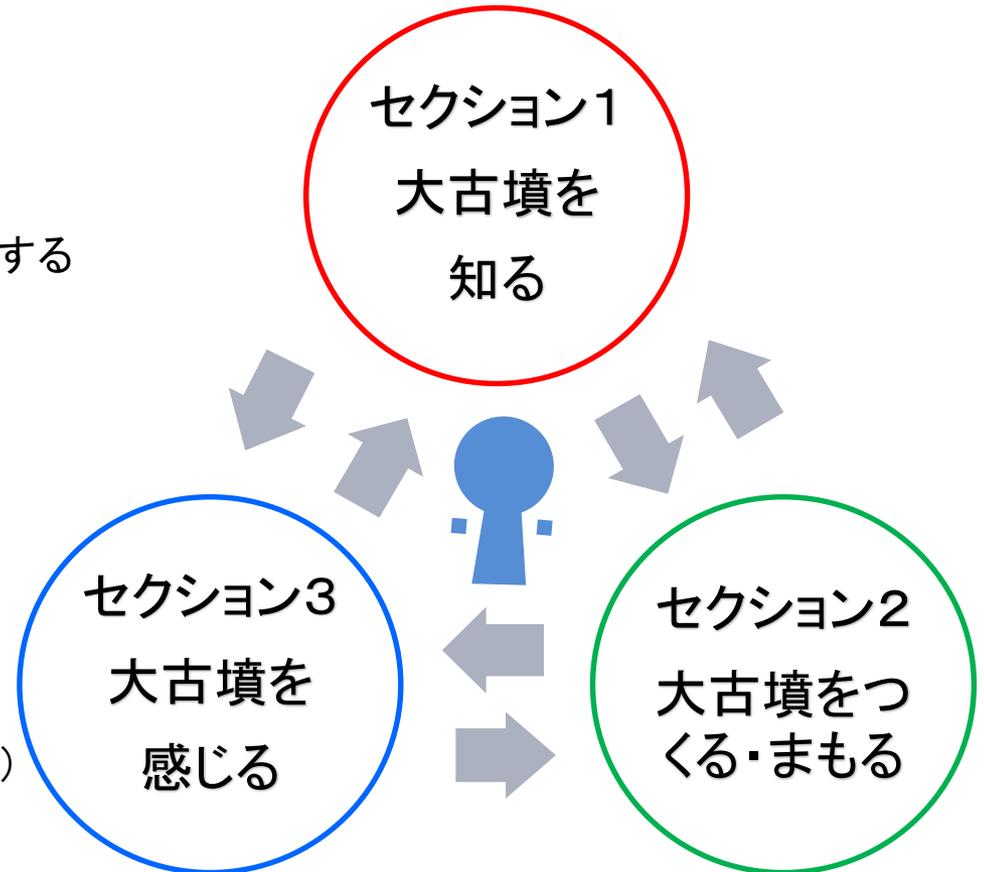
### ○神戸市文化財保存活用地域計画(令和4年7月22日)

- ・文化財をまもる
- ・文化財をいかす
- ・文化財をつたえる



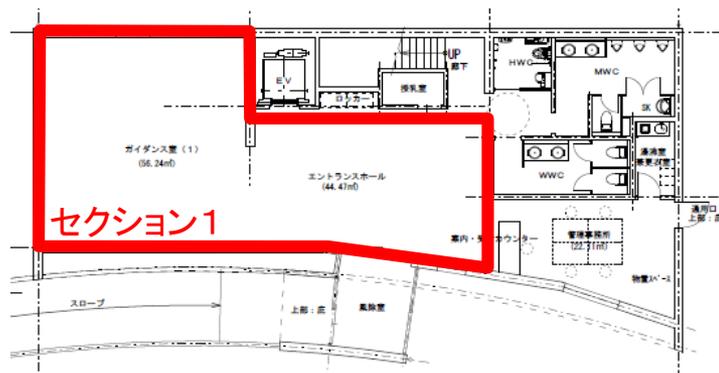
## ○展示・活用計画コンセプト

- ・史跡との一体化  
五色塚古墳の魅力を知り、現地で体感する
- ・実物資料の展示(別事業)  
埴輪や勾玉などの質感を感じる
- ・映像による展示(別事業)  
古墳の歴史、整備の歴史を総合的に理解する
- ・体験型の展示  
見て触れて遊びの中で理解する展示  
AR体験で古墳築造当時の姿を再現  
(別事業)埴輪パズル・古墳ベンチの設置
- ・学校等団体見学に対応  
小学校を中心とした歴史学習の場
- ・ワークショップの定期開催(開館後別途開催)  
五色塚古墳に関連した制作  
古墳の解説会
- ・五色塚古墳に親しむ場所の提供  
地域の人々が集える場 広場の活用



# ○各階展示計画について

1階



セクション1

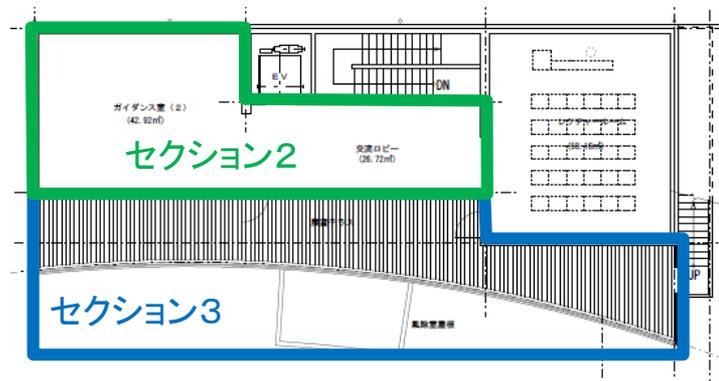
セクション1(ガイダンス室1・エントランスホール)

大古墳を知る

—発掘調査が明かした五色塚古墳の姿—  
⇒古墳時代史における五色塚古墳の歴史的位置付け・  
評価を紹介

- ・映像装置による解説
- ・グラフィックパネルによる解説
- ・埴輪等実物資料の展示

2階



セクション2

セクション2(ガイダンス室2・交流ロビー)

大古墳をつくる・まもる

—1600年前の古墳づくりから現代の復元整備まで—  
⇒五色塚古墳の復元整備の歴史をとおして、歴史遺産としての  
価値を紹介

- ・パズルや粘土による体験展示
- ・グラフィックパネルによる解説

※交流ロビーにて、古墳ベンチ設置を別事業で実施

セクション3

※AR展示実施場所

セクション3(展望テラス) 大古墳を感じる  
⇒墳丘への眺望と古墳への誘導